

大阪府立枚方高等学校

平成29年度第2回学校協議会（概要）11月13日（月）

○出席者

・委員

- 堅田 利明 関西外国語大学准教授
- 福田 順子 株式会社サン・テクノス役員
- 水嶋 忠雄 本校PTA会長
- 井谷 和子 枚方市立枚方保育所所長

・枚方高校

- 松浦 正明 校長
- 田原 聡 教頭
- 山口 範晃 事務長
- 中村 真司 首席
- 前出 和彦 首席
- 宇都宮昭夫 教務主任
- 富田 哲司 進路指導主事
- 藤本 信吾 生徒指導主事

○次第

1. 校長挨拶
2. 事務局より
 - (1) 授業アンケートの取組みについて
 - (2) 教務部より
 - (3) 生徒部より
 - (4) 進路指導部より
 - (5) その他
3. 協議・意見交換

【事務局より】

➤ 授業アンケートの概要

- ・年2回実施
- ・生徒が授業担当教員について回答。座学と実技系で質問が少し変わっている。
- ・アンケート結果は各教員に返却し、授業改善に利用。
- ・年々ポイントは上がる傾向にある。

教務部

○授業力向上にむけて

- ・短焦点プロジェクターを追加。授業に利用する教員の増加。
- ・教職員による授業見学の推進。授業公開週間（9月）の設定。
- ・授業見学（保護者） 3年生は保護者集会当日に実施。それ以外にも上記授業公開週間にも授業参観を案内した。

- 「総合的な学習の時間」の導入 総合検討係り会の設置。実施は担任と副担任が行うカリキュラム検討。来年度の内容も検討中。

生徒部

- 生活規律の確立
 - ・生徒は落ち着いている。
 - ・遅刻者総数は一学期で126件。現在昨年度の数を大幅に下回っている。
 - ・登下校時の交通マナーの向上を図る。
- 部活動・生徒会行事の活性化
 - ・加入率は75パーセント程度。目標の80パーセントには達していない。
 - ・体育祭・文化祭は生徒主体に取り組んでいる。
- 学校説明会で生徒会執行部が中学生に対して学校の説明や施設の案内をする取り組みを行っている。

進路指導部

- 53期生（現3年生）の進路志望状況
 - ・例年同様、進学を希望する生徒が多く、とくに4年制私立大学志望者が多数。
 - ・指定校推薦に人気がある。
 - ・センター出願状況は昨年より増加。

【委員からの主な提言等】

- （協議会に先立って実施した授業参観について）
 - ・先生方の授業改善に向けた取り組みの工夫が感じられた。
 - ・生徒の自主性を感じる。
 - ・ペアワークなどに生徒が積極的に参加しているのが印象的だった。
 - ・生徒同士で学びあうという取組みは、グループの作り方など先生方の工夫があるからスムーズにできている。
 - ・コミュニケーションの取れる授業で、楽しそうだった。
 - ・授業を見学し、とてもいい感じである。主体的・能動的に取り組んでいる生徒が多い。
 - ・自分が学生のころと比べてずいぶん取組み方が変わっているのに驚いた。しかしこういうことが社会に出たときに必要になるのだと思う。

- 他人との付き合い方があまり上手ではない生徒に対し、入試などの試験を含めて、いろいろな配慮はあるのだろうか。
A できるだけ細やかに対応するようにしている。

- センター試験に変わるテストが導入されると聞いた。それに向けた対応策はあるのか。
A しっかり情報を把握して対処して行きたい。理解力を問われることになるが、学ぶ内容が変わるわけではないので、それを踏まえた対応をしたい。